Creative Enzymes®

サイクリン依存性キナーゼ

Cat. No. EXWM-3142

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	サイクリン依存性キナーゼの活性化には、酵素とサイクリンと呼ばれる調節サブユニットとの結合が必要です。サイクリンの周期的な合成と破壊を通じて、サイクリン依存性キナーゼの逐次的な活性化と不活性化が行われることで、細胞周期の調節の主要な手段が提供されます。
別名	Bur1; Bur1 Cdk; Cak1; Cak1p; cdc2; cdc2 キナーゼ; Cdc28p; CDK; cdk-活性化キナーゼ; Cdk-活性化タンパク質キナーゼ; cdk1; cdk2; Cdk2; cdk3; cdk4; cdk5; cdk6; cdk7; cdk8; cdk9; サイクリンA活性化cdc2; サイクリンA活性化cdk2; サイクリンD-cdk6キナーゼ; サイクリンD依存性キナーゼ; サイクリンEキナーゼ; サイクリン-A関連キナーゼ; サイクリン依存性キナーゼ6; サイクリン依存性キナーゼ-2; サイクリン依存性キナーゼ-4; サイクリン依存性タンパク質キナーゼ活性化キナーゼ; cyk; D型サイクリンキナーゼ; nclk; 神□型cdc2□キナーゼ; PCTAIRE-1; STK25

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.11.22
反□	ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。お客□の仕□に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。